

県民の皆様へ 川勝知事からのメッセージ (7月28日)

【抜粋版】

県新型コロナウイルス感染症対策本部、第13回本部員会議が開かれましたので、それを踏まえまして県民の皆様と呼びかけをさせていただきます。

浜松市で接待を伴う飲食店等で複数のクラスターが発生し、多数の感染者が確認されたことに、県といたしまして**大変な危機感**を持って受け止めております。

今回のクラスターの発生を受け、昨日、静岡県感染症対策専門家会議を開催し、医療専門家の皆様から、県内の感染状況は、感染流行期の**「感染移行期の後期」**に相当すること、軽症者の増加により、病床が埋まってきていることに留意しなさいという御助言をいただきました。

これらを踏まえ、先程の県対策本部におきまして、警戒レベルを**レベル4「県内警戒、県外警戒」**、県内県外共に警戒というレベルに引き上げることいたしました。

現在は、**感染拡大防止に向けた重要局面**を迎えております。

県民の皆様、事業者の皆様におかれましては、感染拡大防止に向けた御協力と自衛措置を徹底してくださるようお願いをいたします。

現在の感染状況は、感染者数が急増しておりますが、感染経路は特定されており、市中感染が大きく広がっている状況ではないと考えられます。クラスターの発生とこれに関連する感染や東京都など感染拡大地域との往来による感染が大部分です。

県民の皆様には、発熱症状など体調不良の場合には、無理な外出を控えるようお願いいたします。

また、感染防止対策が不十分な飲食を伴う施設など、感染リスクの高い施設の利用は控えください。「3つの密」の回避など、いわゆる「新しい生活様式」の実践、マスクを着用しないで歌唱する、あるいは大声で会話をする等、こうしたことは自粛していただきまして、基本的な感染防止対策の徹底をお願い申し上げます。

さらに、国の**新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」**をインストールしていただきまして、積極的な御活用を併せてお願いするものであります。

これから、**夏休みシーズン**を迎えます。

旅行等にお出かけの方も多いと存じますが、県境を跨ぐ移動につきましては、県が発表する「6段階の警戒レベル」と「レベル毎の行動制限」の両者に従っていただき、訪問先の感染状況等を御確認いただきまして、**地域に応じた行動**をお願いします。

当面は、**東京都への移動は回避**いただきます。

それとともに、**首都圏、中京圏、関西圏、福岡県など大都市の感染拡大地域への移動**については、必要性を今一度御検討をいただきまして、混雑を避けるように事前に計画を立てるなど、**特に慎重な行動**をお願いします。

特に、これらの地域の繁華街の接待を伴う飲食店、また多人数での会食、カラオケを伴う飲食店など、クラスターや感染者が発生している場所のほか、マスク非着用での歌唱、大声での会話など、こういうリスクの高い行為を徹底して避けていただくなど、**最大限の自衛措置**をお願いします。

また、移動に際しましては、既に自分が、あるいは相手が感染しているかもしれないという意識を持っていただきまして、マスクを必ず御着用賜り、人と人とのソーシャルディスタンスを確保するなど「新しい生活様式」の徹底を前提として、注意深く行動してくださるようお願いいたします。

最後に、今回のクラスター発生に関連して、SNS等のインターネット上に感染者等の個人情報が出回るなどの報道がされており、憂慮しております。

県民の皆様には、不確かな情報に惑わされて、人権侵害や人の心を深く傷つける行為に繋がることのないように正しい情報に基づいた冷静な行動をお願いするものであります。

令和2年7月28日

静岡県知事 川勝 平太